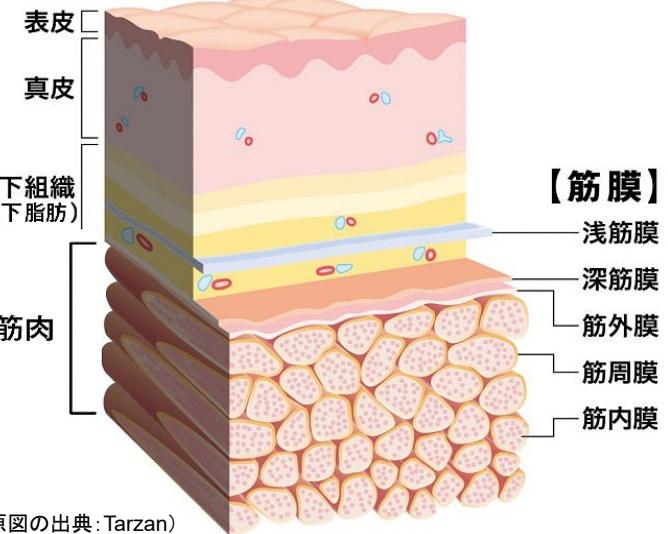


身体の老化の正体は“筋膜の滑走性低下”だった —その最大原因是ヒアルロン酸の物性変化である



(原図の出典: Tarzan)

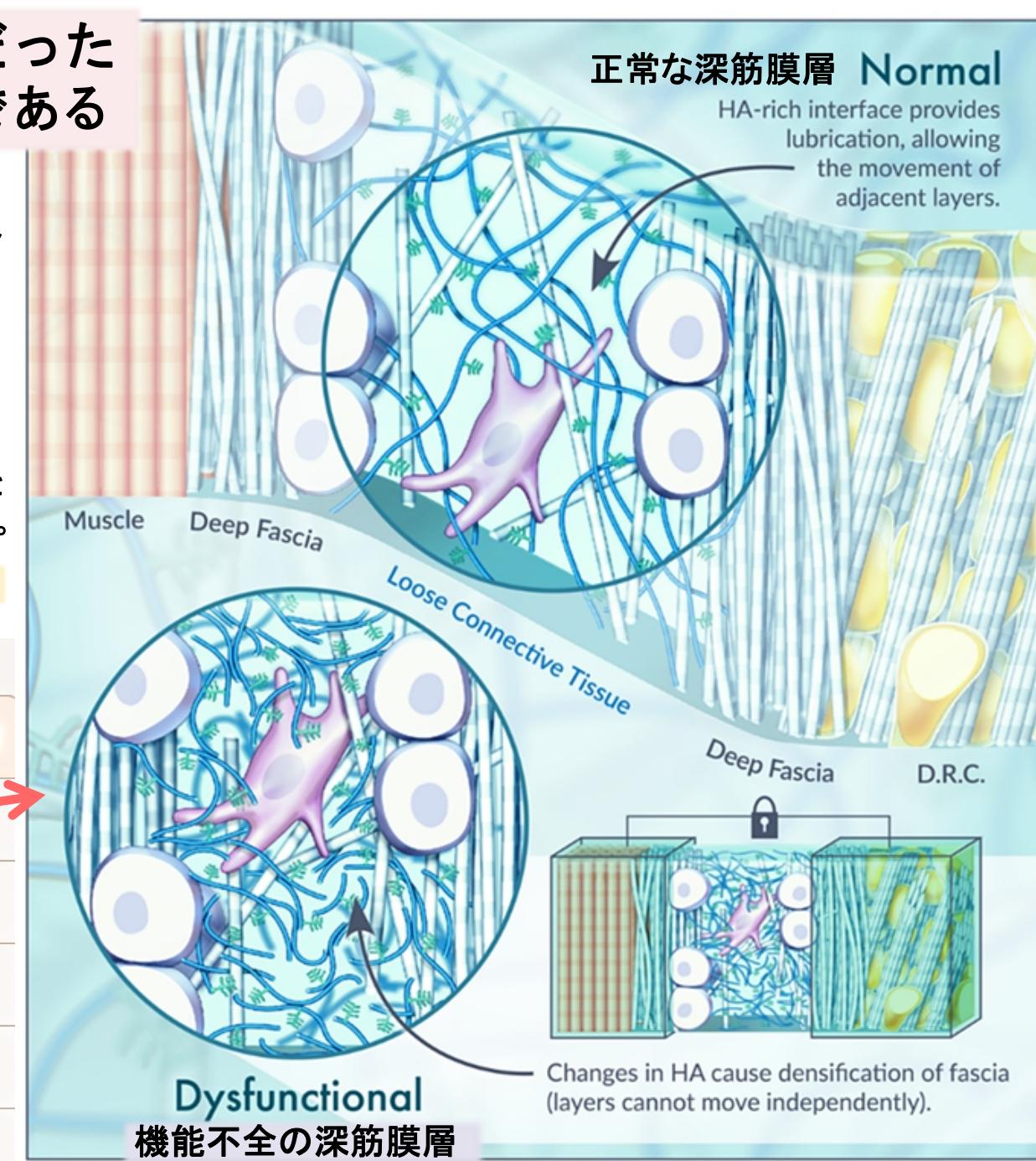
治療家向けの“筋膜異常の優先順位”

層	問題になりやすさ	主な症状	臨床での重要度
筋外膜 × 深筋膜	★★★★★	肩こり・腰痛・慢性痛	最重要
筋周膜	★★★★☆	トリガーポイント	高い
深筋膜（単独）	★★★★☆	姿勢の崩れ・慢性痛	高い
筋内膜	★★☆☆☆	筋肉の質・伸びにくさ	中程度
皮下組織	★★★★★	むくみ・冷え	低い

<作成:stnv基礎医学研究室>

◆右図において、正常な深筋膜層は、通常のヒアルロン酸による結合組織で隔てられており、それによって複数の隣接する層が滑走することが可能になる。

◆一方、機能不全の深筋膜層は、ヒアルロン酸の分子鎖が短く、その小さな断片では潤滑でなく接着性となり、滑走性が低下することになる。



(原図の出典Int. J. Mol. Sci. 2021, 22, 6845. https://doi.org/10.3390/ijms22136845:)